

令和5年度 第7回豊南地域会議 会議録

■日 時 令和5年11月16日(木) 午後6時30分～7時45分

■会 場 豊南交流館 1階 大会議室

■出席者 <委員> 天野 昭一郎 岡田 剛 貴堂 悦弘 小玉 知子
小戸 昌則 小林 俊一 柴田 省吾 鈴木 久雄
辻川 厚良 中島 浩 福士 範行 良知 晶子
※欠席者 伊藤 信行 内田 昌利 大冨 晃
川上 正弘 山下 安則 柘植 紀宏
<事務局> 岡本 裕之(地域支援課 課長)
塚田 征弘(地域支援課 担当長)
杉浦 由里江(地域支援課 主事)

■次 第

開 会

- 1 豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 答申に向けた協議
- 4 事務連絡

閉 会

■議 事(要約)

3 答申に向けた協議

事務局で作成した答申書案について意見交換を行った。

<各グループからでた意見>

Aグループ

- ・「ミライへ」の文言は文頭のみに入れるとしたほうが良いと思う。
(ミライへ つながる つくる暮らし楽しむまち とよた)
- ・めざす姿について
追加意見：地域の区長会が連絡会になっているが、問題点の解決、討議の場とすべき
だと思う。豊田市が支援する必要があると思う。→「つながり」となる。
- ・まちづくりの基本的な考え方について
追加意見：地域は、要望は出せるがまとめて推進することができない。→行政の支援
を踏まえた体制が必要である。
- ・その他について
追加意見：8総の結果や9総をもっと市民に知らせ、参加できる体制が必要である。

Bグループ

- ・めざす姿について
追加意見：高齢者対策は“若者”に向けて行うべきである。
- ・ミライ実現戦略 2030 の方向性について
追加意見：こどもにもっと目を向け、豊田市のことを知ってもらう必要がある。
- ・その他について
追加意見：こどもに社会的な目が育つようにシステムを導入する。

Cグループ

- ・スローガンについて
ミライを入れたいが「未来」か「みらい」という表記が良いと思う。
- ・めざす姿について
追加意見：単なるつながりではなく、「たて」と「よこ」のつながり（「たて」…子供～高齢者、「よこ」…地区間）を大切にする。
- ・まちづくりの基本的な考え方について
見方＝多様な価値観を認識＝多様な国籍の方々 という考え方から、見方も必要かもしれない。「見方」ではなく「認識」という表現が適切か。
- ・ミライ実現戦略 2030 の方向性について
「こども、高齢者」「地域」ではなく、「こども、高齢者、地域」とすべきだと思う。
追加意見：具体的な例につながる方向性であるべきである。
- ・その他について
追加意見：豊田市総合計画の活用に合わせて内容であるべきだと思う。市民に向けて活用するなら、広報等へ掲載し周知するべきである。

4 事務連絡

- 1 2月20日（水）開催の足助地区山村ツアーについて情報提供をした。